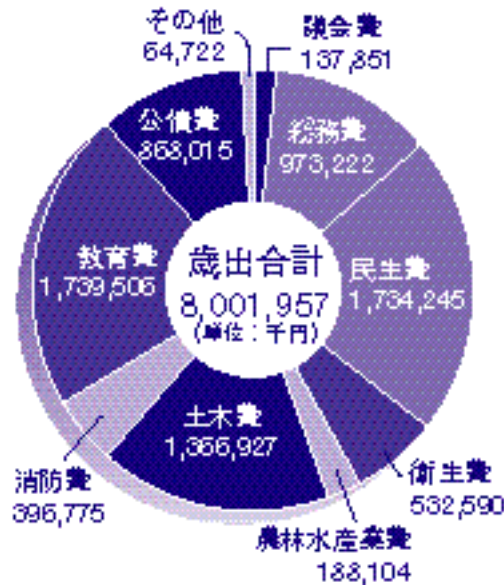


平成  
13年度

# 一般会計予算 全会一致 可決

## 歳出



## 南地区区画整理事業審査

**問** 南地区土地区画整理事業推進補助金をめぐって、事業への取り組み、住民への理解度、当地区への道路等への整備も含めその対応をたじた。

**答** 「…地域住民への理解、地権者との協議を含めて、あらゆる方向から検討し方向性を見極めたい…」

## 防衛庁予算について 1,628万6,000円

西原東中学校改進黨工事設計依頼料は、西原町行政において初めての防衛庁基地対応の予算確保です。



## 乳幼児健康支援一時預かり事業補助金 318万3,000円

乳幼児の病氣等に対応した補助で町内医院で実施!!



## 新規事業の開発を!!

### MTP (マリン・タウン) 事業・土地造成工事!!

沖縄県町村土地開発公社・西原支社 (社長正貞理事) が取得したマリン・タウン地区への造成事業を着工。  
債務保証関係費は (3億2,226万7,000円)

### IT推進関連補助金の活用 (パソコン教室) の充実を!!

これまで約60人対象から700人規模へ拡充する。地域住民へのITに関する意識を高めたい!



## 意見!!

### 予算の執行にあたり

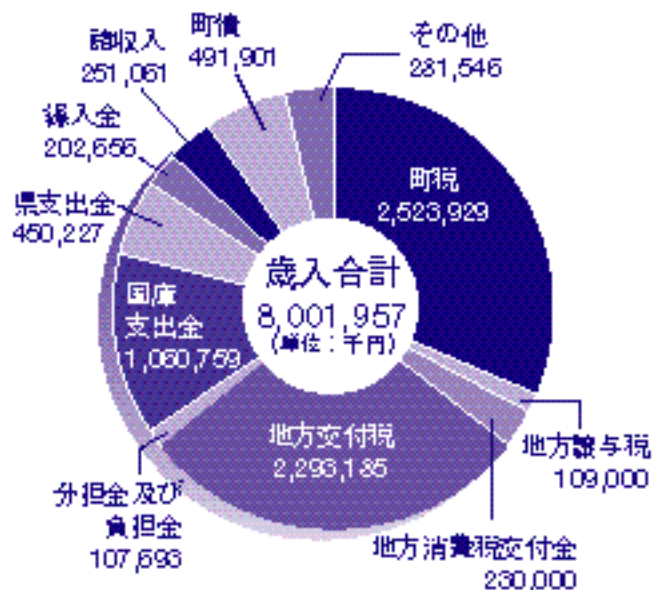
歳出についての行政経費の抑制、節減合理化に努め配分について総合的な住民サービス向上の見地から各種施策・事業等の厳選! 重点的・効率的・計画的な財政運営はもちろん職員の資質の向上、適材適所の人事配置、業務の合理化等を徹し超過勤務の抑制、さらに常に最少の経費で最大の効果をあげる事。

# 80億195万7,000円 前年比 3.7%増

**原案可決**

平成13年度西原町定例議会は3月13日に召集。3月29日迄の17日間の会期で開催された。一般会計は、まず総務常任委員会に付託、さらに各常任委員会審査、さらに連合審査(全議員)をへて、本会議において全会一致原案可決されました。

## 歳入



## 予算審議方法の改革

予算特別委員会制から三常任委員会での慎重なる所管事務調査・審査方式制を導入!

## 予算審議の基本的な視点!!

①町長の施政方針と予算化との整合性や執行体制。②行財政運営、更に依然として厳しい経済状況下等の認識。③町民対話、サービスを基本に町政運営が計られているか? ④町民の立場に立った視点で調査・審査を行う。

## 臨時財政対策債の活用

新たな制度で償還(返済)の100%交付税算入!!

恒久減税等に伴う普通交付税減収分前年比(4.4%)における不足分について、減税補てん債や新たな制度として臨時財政対策債を創設して1億4,000万円を確保。

## 町税の増

町税は  
25億2,392万9,000円

町税は25億2,392万9,000円で前年比(3%)の増については、固定資産税5,445万1千円で(4.1%)の増で12年度における家屋の新增築及び土地の負担調整等である。また、軽自動車税・たばこ税においても増額予算となった。



## 意見!!

### 予算の確保にあたり

歳入財政運営等は長引く不況を背景に依然として厳しく、国家財政も地方(西原町)もその影響を受けている。予算編成において国・県の地方財政計画、さらに町税・地方譲与税・交付税、又町債等のよりの確な把握が必要である。また自主財源の確保を強く求める!!